

平成29年度(第10回) 近畿支部研究発表会「優秀発表賞」受賞者の発表

6月24日(土)・25日(日)に大阪工業技術専門学校で開催された、当支部研究発表会場での発表について以下の21名の方が近畿支部役員会において優秀と認められ受賞されましたので発表いたします。

優秀発表賞について

- 1) 目的：学生の論文発表の意欲を高め、近畿支部研究発表会の活性化を図り、あわせてプレゼンテーション能力の向上を図るため、優秀発表賞を選出し表彰する。
- 2) 対象：発表登録時に、修士または博士の学位を持たない学生もしくは研究生（発表登録時に博士後期課程に在籍する大学院生は応募対象者となりません）で、審査を希望した論文発表プレゼンテーション（態度・内容の理解・発表の工夫・質疑応答等）を対象とする。

(※論文内容が対象ではない)

受賞者

- 2007 低降伏点円形鋼管ダンパーを直並列に連結した制振システムに関する研究 ○釜瀬祥吾（大阪大）
- 2037 水平ハンチ形式梁端接合部の繰り返し変形性能評価法の提案 ○佐藤亮太（大阪工大）
- 2052 冷間プレス成形角形鋼管柱の局部座屈と破断による劣化挙動の再現モデル ○谷口耕一（京都大）
- 2076 接合部降伏が生じるRC立体架構の等価一自由度系モデルによる地震応答評価 ○椿美咲子（大阪大）
- 2088 大垂壁を有する伝統木造建物の簡易耐力推定式の提案 ○大村早紀（京都大）
- 2117 機械学習を用いた鋼構造骨組の最適ブレース配置の分析 ○田村拓也（京都大）
- 2126 2016年熊本地震における地震動強さと倒壊被害率の関係 ○村瀬詩織（京都大）
- 2145 杭支持建築物に対する縦ずれ断層変位の影響評価に関する模型実験 ○川添千華（京都大）
- 2175 断層近傍地震動を受ける粘性減衰を有する弾塑性構造物の極限応答 ○五月女義人（京都大）
- 4005 表面含浸材が多孔質建築材料内の空気圧および水分移動に与える影響の検討 ○福井一真（京都大）
- 4055 熱的快適性を追求したトラクタのキャビン設計に関する研究 ○織田浩平（立命館大）
- 4075 複数開口を有する室を対象とした気流の乱れによる換気効果に関する研究 ○藤田拓也（大阪市大）
- 5007 認知症高齢者の生活環境移行による「もの」の意味合いの変化に関する研究 ○澤地祐輔（大阪大）
- 5028 「平成の京町家」認定住宅における環境調整空間の適用実態とその背景 ○西川平祐（京都大）
- 5040 東山慈照寺庭園における「入る」「出る」で指摘される屋外の空間領域に対して空間構成要素が与える影響 ○松井亮平（立命館大）
- 7014 エリアマネジメントにおけるクラウドファンディングの活用の在り方 ○城戸賢輔（大阪大）
- 7024 天王寺公園における公共性の変遷と公共空間としての評価に関する研究 ○門田知優里（大阪大）
- 7030 京都市先斗町における来遊者を対象とした避難シミュレーション ○林田南実（立命館大）
- 8008 岡山県瀬戸内市牛窓地区における空き家活用支援の仕組みの実態 ○竹内和巳（京都大）
- 9002 仙台における建物疎開区域指定とその実施 ○齋藤駿介（京都大）
- 9020 E.1027(1929)に関する言説にみるアイリーン・グレイの住宅の設計手法に関する研究

○川原梓（広島大）

合計 21人